

基本目標4

心豊かに学び・ともにふれあい・生きる喜びを実感できるまち

【教育・生涯学習分野】



基本目標4 心豊かに学び・ともにふれあい・生きる喜びを実感できるまち【教育・生涯学習分野】

施策 4-1 生きる力と思いやりを育む教育の充実

【めざすまちの姿】

知・徳・体のバランスの良い育成と、生き抜く力を育む教育、学校、家庭、地域が一体となった地域全体での教育環境づくりを進め、郷土に誇りを持ち、白河の未来を拓く人材が育成されています。

No	事業名	事業概要	R2事業費(千円)		3か年の事業計画			区分	地方創生事業	担当課
			特定財源	一般財源	R2	R3	R4			
1	奨学資金貸与事業	能力があるにもかかわらず経済的理由により修学が困難である者に対し、奨学資金を貸与し、教育の機会均等を図る。(H30に大学等を卒業後5年間市内に居住し、就労している場合に返還金の一部を免除する制度を創設)	28,107				継続	II(2)	教育総務課	
			0							
			28,107							
2	入学一時金貸与事業	能力があるにもかかわらず経済的理由により修学が困難である者の保護者に対し、大学及び専修学校の入学一時金を貸与する。	5,904				継続	II(2)	教育総務課	
			0							
			5,904							
3	食品放射能測定システム検査事業	市内の自校給食校並びに白河・大信給食センターに放射能測定システムを整備するとともに、検査員を配置し、食材等を検査することにより、学校給食の安全・安心を確保する。	18,620				継続		健康給食推進室	
			0							
			18,620							
4	部活動指導充実事業	福島県教職員多忙化解消アクションプランに基づき、中学校教員の負担を軽減し、生徒と向き合う時間と教材研究の時間を確保するため、中学校部活動指導において単独で部活動の指導や大会・練習試合等の引率ができる部活動指導員の配置を推進する。	3,117				拡充	II(3)	学校教育課	
			1,792							
			1,325							
5	いじめ・不登校防止対策推進事業	「子どものいじめ防止条例」に基づき、子どもが安心して生活し学ぶことができる環境をつくるため、いじめ防止等の対策を総合的に推進する。また、いじめ・不登校の早期発見と望ましい学級づくりのため、学級の実態や一人一人の心理状態を把握するQ-Uテストを実施する。	2,117				継続	II(3)	学校教育課	
			0							
			2,117							
6	小・中学校スポーツ文化応援事業	保護者の負担を軽減するため、市内小・中学校の児童生徒が各種大会等に出場する際の諸経費を支給し、小・中学校の体育文化活動の振興を図る。	13,857				継続	II(3)	学校教育課	
			0							
			13,857							
7	英語指導助手招致事業	外国人英語指導助手を招致し、小・中学校で生きた英語を学ぶ機会を確保するとともに、国際理解教育の充実を図る。	30,815				継続	II(3)	学校教育課	
			70							
			30,745							

※地方創生事業…「第2期白河市みらい創造総合戦略」(令和2年3月策定)に基づく主要な事業について、総合戦略に掲げる「基本目標」と「具体的な施策」の番号を示している。以下同じ

No	事業名	事業概要	R2事業費(千円)			3か年の事業計画	区分	地方創生事業	担当課			
			特定財源							R2	R3	R4
			一般財源									
8	学校図書館利活用推進事業	児童生徒の読書の機会を増やし、豊かな心を育むとともに学力向上を図るため、市立図書館と連携して学校司書を配置し、学校図書館の有効活用を図る。	34,425			継続	II(3)	学校教育課 図書館				
			76									
			34,349									
9	ICT教育指導力向上推進事業	ICT教育において教員の指導力を向上させるため、専門的知識を有する民間事業者に業務を委託し、指導者向けの研修や授業支援を行う。	1,914			新規	II(3)	学校教育課				
			0									
			1,914									
10	ICT授業支援事業	児童生徒のコンピュータを操作する技能を高め、プログラミング学習を充実させるため、専門知識を有する支援員を各学校へ派遣し、ICTを活用した学習活動の充実を図る。	8,526			拡充	II(3)	学校教育課				
			0									
			8,526									
11	白河の歴史文化再発見事業	小峰城跡等の史跡や指定文化財、中山義秀記念文学館の見学、また、松平定信公の業績などを学ぶことにより、白河の歴史や文化について知識を深め、郷土に対する愛着や誇りを醸成する。	1,383			継続	II(3)	学校教育課				
			0									
			1,383									
12	スクールカウンセラー活用事業(小中学校)	不登校やいじめ等の問題行動の未然防止、早期発見・対応のため、スクールカウンセラーを配置し、児童生徒や保護者とのカウンセリングを行うとともに、教員とのコンサルテーションを行い、問題の解決に取り組む。	6,345			継続	II(3)	学校教育課				
			0									
			6,345									
13	土曜学習推進事業	希望する小・中学生を対象に、土曜日に自主的な学習の場を提供することにより、児童生徒の学習意欲を向上させる。(6つの中学校区において実施)	842			継続	II(3)	学校教育課				
			0									
			842									
14	学校基礎学力向上推進事業(小・中学校)	小・中学校に非常勤講師を配置し、個に応じた指導により、授業の質的改善を目指した教育活動を展開し、児童生徒の学力向上を図る。	34,865			継続	II(3)	学校教育課				
			82									
			34,783									
15	不登校児童生徒適応指導教室(さわやか教室)事業	適応指導教室(さわやか教室)を設置し、不登校状態にある児童生徒に対して、学校復帰に向けた段階的・継続的な指導を行う。	5,755			継続	II(3)	学校教育課				
			15									
			5,740									
16	特別支援員配置事業(小・中学校)	特別支援教育支援員を小・中学校に配置し、障がいのある児童生徒が学校生活や学習に円滑に取り組めるように支援する。	91,506			継続	II(3)	学校教育課				
			237									
			91,269									
17	特別支援員配置事業	発達面等の障がいをもつ園児に対して、個々の障がいに応じて継続的な支援指導を行うことにより、健やかな成長を促進し、子育て支援の充実を図る。	54,078			継続	II(3)	こども育成課				
			141									
			53,937									

※地方創生事業…「第2期白河市みらい創造総合戦略」(令和2年3月策定)に基づく主要な事業について、総合戦略に掲げる「基本目標」と「具体的な施策」の番号を示している。以下同じ

No	事業名	事業概要	R2事業費(千円)			3か年の事業計画	区分	地方創生事業	担当課
			特定財源						
			一般財源	R2	R3				
18	私立幼稚園振興助成事業	幼児教育の振興を図るため、市内の私立幼稚園に対して助成を行う。	3,360				継続	II(2)	こども育成課
			0						
			3,360						
19	白河市学校給食センター施設設備改修事業	昭和63年度に建設された施設・設備について、老朽化した食器洗浄機器、調理機器等の更新を行い、将来にわたり安全・安心な給食を提供する。	15,000				継続		健康給食推進室
			0						
			15,000						
20	ICT教育環境整備事業(小・中学校)	教育のICT化に向けた環境整備を図るため、電子黒板の導入や校務用PCの更新などを計画的に実施するほか、児童生徒用のタブレット端末を整備する。	41,919				拡充	II(3)	学校教育課
			39,100						
			2,819						
21	子どもの体力・運動能力向上事業	子どもの体力・運動能力向上のために取り組んできた「コーディネーショントレーニング」を継続するため、指導方法をまとめたDVDとテキストブックを活用するとともに講師を招聘した研修会を行う。	200				継続	II(3)	学校教育課
			5						
			200						
22	大信地域小学校統合事業	大信地域小学校の統合方針に基づき、信夫第一小学校、信夫第二小学校、大屋小学校の閉校と新設する統合小学校の開校の準備を行う。	2,404				新規	II(3)	学校教育課
			6						
			2,398						
23	白河第二中学校建設事業	実施設計に基づき、令和2年度から5年度にかけて、校舎・体育館(武道場を含む)・プール・屋外整備等の全面的な改築工事を行う。	1,066,545				継続	II(3)	教育総務課
			796,817						
			269,728						

※地方創生事業…「第2期白河市みらい創造総合戦略」(令和2年3月策定)に基づく主要な事業について、総合戦略に掲げる「基本目標」と「具体的な施策」の番号を示している。以下同じ。

基本目標4 心豊かに学び・ともにふれあい・生きる喜びを実感できるまち【教育・生涯学習分野】

施策 4-2 青少年の健全な育成

【めざすまちの姿】

学校・家庭・地域と関係機関との連携を図りながら、青少年の心と体の健やかな発達を促し、正義感や倫理観にあふれた豊かな人間性を育むことで、青少年が人生の目標を見出し、たくましく成長しています。

No	事業名	事業概要	R2事業費(千円)	3年の事業計画			区分	地方創生事業	担当課
			特定財源 一般財源	R2	R3	R4			
1	家庭教育学級開催事業	家庭の教育力の向上を図るため、保育園、幼稚園、小・中学校において、保護者を対象に家庭教育学級を開催する。	485				継続	Ⅱ(3)	生涯学習スポーツ課
			0						
			485						
2	学校支援活動事業	地域と学校の調整役として「地域コーディネーター」を配置し、地域と学校が連携して行事などを行うことにより、地域の大人や教員が子ども達と向き合う機会を増やし、地域教育力の向上を図る。	581				継続	Ⅱ(2)	生涯学習スポーツ課
			577						
			4						
3	白河市青少年育成市民会議運営事業	青少年の健全育成に関する事業に要する費用の一部を補助する。	958				継続		生涯学習スポーツ課
			0						
			958						
4	キッズシアター(演劇教室)開催事業	質の高い本物の舞台芸術を鑑賞することにより、子どもたちの豊かな感性や想像力を育み、情緒豊かな児童の育成を図る。	3,565				継続	Ⅱ(3)	生涯学習スポーツ課
			834						
			2,731						
5	舞台芸術鑑賞授業開催事業	中学生に質の高い舞台芸術の鑑賞機会を提供することにより、豊かな感性や想像力を育み、創造性豊かな人間形成を図る。	911				継続	Ⅱ(3)	生涯学習スポーツ課
			0						
			911						
6	少年センター運営事業	青少年の非行防止のため、少年補導員等が地域の巡回活動を実施する。	2,898				継続		生涯学習スポーツ課
			0						
			2,898						

※地方創生事業…「第2期白河市みらい創造総合戦略」(令和2年3月策定)に基づく主要な事業について、総合戦略に掲げる「基本目標」と「具体的な施策」の番号を示している。以下同じ

基本目標4 心豊かに学び・ともにふれあい・生きる喜びを実感できるまち【教育・生涯学習分野】

施策 4-3 生涯学習社会の実現

【めざすまちの姿】

市民が生涯にわたって、誰もがあらゆる機会やあらゆる場所において学習することができ、その成果を適切に生かすことができる生涯学習社会が実現されています。

No	事業名	事業概要	R2事業費(千円)		3カ年の事業計画			区分	地方創生事業	担当課
			特定財源	一般財源	R2	R3	R4			
1	「市民共学」出前講座開催事業	学習機会の充実及び意識啓発を目的に、市民の要望に応じて市職員やボランティア登録者を講師として派遣し、市政の説明、専門知識を生かした実習等を通じ、市民の学習意欲の高揚を図る。	50				継続		生涯学習スポーツ課	
			0							
			50							
2	白河サテライト教室等事業	福島大学との連携により、幅広い市民の参加と質の高い学びの場や機会の提供を目的として、福島大学白河サテライト教室を開催する。また、更なる学習機会の充実を図り、市民の学習意欲を喚起するため、大学の出前講座を開催する。	364				継続		生涯学習スポーツ課	
			200							
			164							
3	公民館活動事業(4地域)	市民の健康の増進、生活文化の振興、社会福祉の増進、教養の向上を図るため、公民館において各種教室を開催する。	4,828				継続		中央公民館 各地域公民館	
			0							
			4,828							
4	市立図書館読書普及事業	著名な作家の講演会を通じて作者の生の声に触れる機会を提供することにより、読書に対する関心を高め、図書館の更なる利用拡大を図る。	417				継続	Ⅱ(3)	図書館	
			0							
			417							
5	図書・視聴覚資料等整備事業	市民の要望等に対して多くの図書資料を提供し、充実を図るとともに、こどもの本や大活字本などきめ細かい蔵書や視聴覚資料の整備を図る。	35,090				継続	Ⅱ(3)	図書館	
			9,400							
			25,690							
6	白河地域発行新聞アーカイブ化事業	昭和24年から48年に発行された白河地域の地方新聞を電子データ化と紙による複製を行い、貴重な地域資料の保存に努める。	1,221				継続	Ⅱ(3)	図書館	
			0							
			1,221							

※地方創生事業…「第2期白河市みらい創造総合戦略」(令和2年3月策定)に基づく主要な事業について、総合戦略に掲げる「基本目標」と「具体的な施策」の番号を示している。以下同じ

基本目標4 心豊かに学び・ともにふれあい・生きる喜びを実感できるまち【教育・生涯学習分野】

施策 4-4 文化・スポーツの振興

【めざすまちの姿】

市民の文化活動が活発化し、子どもから大人まで市内で多くの文化・芸術にふれることができる環境が整備され、個性豊かな文化が創造されています。
市民の多様なニーズに対応できる、スポーツ指導者が育成されるとともに、スポーツ施設の整備・充実が図られることで、市民の誰もがスポーツを身近に楽しむ環境が整っています。

No	事業名	事業概要	R2事業費(千円)	3年間の事業計画			区分	地方創生事業	担当課
			特定財源 一般財源	R2	R3	R4			
1	しらかわ音楽の祭典事業	しらかわ音楽の祭典を、2部構成(市民音楽祭・震災復興音楽祭)で開催することにより、音楽文化の振興及び創造的・情操豊かな市民の育成、並びに音楽を通じた世代間の交流を図る。	2,800				継続	II(3)	文化振興課
			0						
			2,800						
2	文化振興補助事業	市内に活動の拠点を有し、音楽・美術・演劇・民俗芸能等の文化活動を行う団体、または個人が、その活動を広く市民に発表する事業、県内外で行われる発表会等への参加、文化財の保護、次世代の育成や他団体との交流等の取組みに対し補助金を交付することにより、市民総ぐるみの文化の振興を図る。	3,900				継続	II(3)	文化振興課
			3,900						
			0						
3	芭蕉白河の関俳句賞	地域の文化的資源を再認識してもらい、市民の文化力の向上を図るとともに、全国から俳句を募集することにより、歴史、史跡を中心とした白河の魅力のPR、交流人口の増加にもつなげる。	1,100				継続	II(3) III(3)	文化振興課
			0						
			1,100						
4	風月の芸術祭(福島ビエンナーレ2020)開催事業	市内の歴史的資源や公共施設、空き店舗等を活用し、幅広い世代の方々に興味・関心の高い現代アートによる芸術祭「風月の芸術祭」を開催することにより、文化芸術レベルの向上と地域の活性化を図る。	3,000				新規	II(3) III(4)	文化振興課
			0						
			3,000						
5	白河文化交流館管理運営事業	コミネスの効果的・効率的な運営及び管理を行うとともに、多彩で質の高い自主事業を企画・運営することにより、文化芸術の振興拠点として、また、市民相互の交流活動拠点としての役割を果たす。	173,919				継続	II(3)	文化振興課
			966						
			172,953						
6	文化創造推進事業	日本が誇る100年の歴史を持つ宝塚歌劇の公演や国際的に活躍するオペラ界のトップ歌手「フランチェスコ・メーリ」によるテノールリサイタルを開催することで、市民に芸術の鑑賞、創造の機会を提供する。	8,940				継続	II(3)	文化振興課
			8,900						
			40						
7	市民オーケストラ設立準備事業	市民オーケストラを設立するために、指揮者や指導者等について協議し調整するとともに、その前身となるオーケストラを組織し「しらかわ音楽の祭典第1部」で演奏することにより、文化芸術レベルの向上と文化活動を通じた交流や人づくりを推進する。	2,500				拡充	II(3) III(4)	文化振興課
			0						
			2,500						

※地方創生事業…「第2期白河市みらい創造総合戦略」(令和2年3月策定)に基づく主要な事業について、総合戦略に掲げる「基本目標」と「具体的な施策」の番号を示している。以下同じ

No	事業名	事業概要	R2事業費(千円)			3か年の事業計画			区分	地方創生事業	担当課
			特定財源			R2	R3	R4			
			一般財源								
8	中山義秀顕彰会運営事業	偉大な功績を残した中山義秀を顕彰していくため、中山義秀顕彰会に対して補助金を交付する。	3,600						継続	Ⅱ(3)	中山義秀記念文学館
			0								
			3,600								
9	スポーツ振興基金活用事業	スポーツ団体の組織育成や地域スポーツの振興を図るため、激励金の交付やスポーツ団体等への補助を行う。	4,070						継続		生涯学習スポーツ課
			4,070								
			0								
10	総合型地域スポーツクラブ育成事業	生涯学習スポーツ社会に向け、地域住民の健康づくり・人づくり・交流の場づくりを目的とした活動に対し、支援を行う。 ※講師を招聘した講演会、研修会等の開催補助及びクラブ設立の際に補助。	460						継続	Ⅱ(3)	生涯学習スポーツ課
			460								
			0								
11	しらかわ駅伝競走大会開催事業	「駅伝のまち しらかわ」を全国にアピールするとともに、駅伝を通じた交流を深めることを趣旨として、しらかわ駅伝競走大会を開催する。	10,000						継続	Ⅱ(3)	生涯学習スポーツ課
			8,000								
			2,000								
12	白河市スポーツ推進計画策定事業	平成30年度に策定したスポーツ推進計画の進行管理のため、追跡アンケート調査を実施する。	141						継続		生涯学習スポーツ課
			0								
			141								
13	体育施設改修事業	体育施設の安全を確保するため、体育施設の修繕等を実施する。	16,374						継続		生涯学習スポーツ課
			14,000								
			2,374								
14	オリンピック観戦事業	オリンピックを身近に感じてもらい、文化(スポーツ)振興へとつなげるため、東京2020オリンピック観戦の機会を提供する。	397						新規	Ⅱ(3)	生涯学習スポーツ課
			397								
			0								
15	オリンピック応援事業	本市出身の遠藤純選手がサッカー女子日本代表として出場することが期待されるため、市民が一堂に集い応援する場を提供することで、一体感と地域愛の醸成を図る。	1,400						新規	Ⅱ(3)	生涯学習スポーツ課
			1,400								
			0								
16	白河天狗山旗争奪東北関東選抜壮年軟式野球大会開催事業	スポーツの振興のため、白河天狗山旗争奪東北関東選抜壮年軟式野球大会を開催し、東北関東の野球競技のレベルアップ及び壮年のスポーツの普及を図る。	1,062						継続		表郷庁舎地域振興課
			0								
			1,062								
17	しらかわ郷里マラソン開催事業	誰もが年齢や体力に応じて気軽にスポーツ大会に参加できる環境づくりを目指すため、第19回しらかわ郷里マラソンを開催し、全国に広く白河市を発信するとともに、市民の健康づくりや仲間づくり、さらには地域コミュニティの活性化を図る。	1,700						継続	Ⅱ(3)	東庁舎地域振興課
			0								
			1,700								

※地方創生事業…「第2期白河市みらい創造総合戦略」(令和2年3月策定)に基づく主要な事業について、総合戦略に掲げる「基本目標」と「具体的な施策」の番号を示している。以下同じ

基本目標4 心豊かに学び・ともにふれあい・生きる喜びを実感できるまち【教育・生涯学習分野】

施策 4-5 歴史や伝統文化の保存・継承

【めざすまちの姿】

歴史・伝統文化が次世代に受け継がれることで、地域に対する理解が深まるとともに、地域の連帯感が醸成され、白河市独自の歴史・伝統文化が生きたまちづくりが行われています。

No	事業名	事業概要	R2事業費(千円)	3か年の事業計画			区分	地方創生事業	担当課
			特定財源 一般財源	R2	R3	R4			
1	白河歴史教科書作成事業	本市に数多く残る歴史的・文化的資源を見つめなおすとともに、正しい理解と郷土愛を醸成することを目的として白河歴史の手引き「れきしら」を作成し、「しらかわ検定」等を実施する。(歴史まちづくり計画第1期の終了にあわせ、令和2年度以降の「しらかわ検定」後継事業については別途検討。)	910				継続	Ⅲ(1)	まちづくり推進課
			560						
			350						
2	無形民俗芸能等支援事業	民俗芸能や伝統行事を実施する団体等に対し、地域文化の保存や継承に要する費用の一部を助成する。	491				継続	Ⅲ(1)	文化財課
			91						
			400						
3	小峰城歴史館特別企画展開催事業	白河出身の院展画家・今井珠泉氏の企画展や、同じく本市出身の洋画家・関根正二の作品を中心に県立美術館コレクション移動展を開催し、白河の歴史・文化を市内外に広く紹介する。	2,258				継続	Ⅱ(3) Ⅲ(1)	文化財課
			1,887						
			371						
4	小峰城史跡整備事業	本丸西・北面の壮大な石垣を見学できるよう、帯曲輪跡に園路・四阿等を整備する。また、東側丘陵北面の樹木を年次計画で伐採し、隠れた石垣を顕在化させることで、小峰城の広大さを実感できるようにし、さらなる城郭の魅力向上を図っていく。	105,705				拡充	Ⅲ(1)	文化財課
			83,551						
			22,154						
5	清水門復元整備事業	市のシンボル、小峰城の史跡としての価値をさらに高めるため、市民から期待されている「清水門」を復元する。令和2年度に基本設計に着手し、6年度の建築工事を完了を目指す。	8,276				新規	Ⅲ(1)	文化財課
			8,276						
			0						
6	旧小峰城太鼓櫓整備事業	市指定重要文化財(建造物)の旧小峰城太鼓櫓は、老朽化が進み、倒壊の恐れがあるため、同敷地内に解体・移築し、文化財としての保護と活用を図る。	10,012				新規	Ⅲ(1)	文化財課
			5,700						
			4,312						
7	小峰城跡石垣修復整備事業	石垣の孕みや目地の開きがある箇所を修復工事を実施する。	97,957				継続	Ⅲ(1)	文化財課
			64,818						
			33,139						

※地方創生事業…「第2期白河市みらい創造総合戦略」(令和2年3月策定)に基づく主要な事業について、総合戦略に掲げる「基本目標」と「具体的な施策」の番号を示している。以下同じ

No	事業名	事業概要	R2事業費(千円)			3か年の事業計画			区分	地方創生事業	担当課
			特定財源			R2	R3	R4			
			一般財源								
8	小峰城跡発掘調査報告書作成事業	昭和62年度から平成13年度に実施した小峰城跡の発掘調査成果が未報告であるため、平成22、24～34年度の12か年事業として資料整理・報告書作成を行う。	1,086			継続	Ⅲ(1)	文化財課			
			541								
			545								
9	天王山遺跡発掘調査事業	天王山遺跡は、昭和25年の調査の出土品一括が県指定重要文化財に指定されている。平成28年度から国史跡指定を目指して調査を実施してきたが、令和2年度に発掘調査報告書を刊行し、史跡指定の意見具申を行う。	9,857			継続	Ⅲ(1)	文化財課			
			4,910								
			4,947								
10	歴史的風致維持向上計画(第2期)策定事業	歴史的風致維持向上計画(第1期)の計画期間が令和2年度で終了することから、継続して歴史まちづくりに取り組むため、第2期計画を策定する。歴史的資源の保護と活用のバランスをとりながら、それらを活かしたまちなかの賑わい創出にいつそう取り組んでいくため、市民の歴史的意識の醸成に加え、観光施策との連携など、歴史まちづくりの新たな展開を検討する。	6,834			新規	Ⅲ(1)	まちづくり推進課			
			0								
			6,834								
11	「白河、あのころと今」事業	過去に広報紙や市勢要覧等で使用した写真をデジタル化し適正に管理するとともに、昔の白河の様子を今に伝える写真を積極的に公開・活用することにより、郷土愛の醸成と本市のPRを図る。	567			新規	Ⅱ(3)	秘書広報課			
			0								
			567								

※地方創生事業…「第2期白河市みらい創造総合戦略」(令和2年3月策定)に基づく主要な事業について、総合戦略に掲げる「基本目標」と「具体的な施策」の番号を示している。以下同じ